

木原 均 博士と研究

遺伝学・進化学・博物学

京都大学農学部遺伝学研究所

木原生物学研究所

国立遺伝学研究所

- 1893 東京に生まれる
- 1910 私立麻布中学卒業
- 1912 東北帝国大学農科大学(現北海道大学)予科入学
- 1918 北海道帝国大学農学科(生物学)卒業・大学院入学
「五倍小麦雑種の研究」を開始
- 1920 京都帝国大学理学部助手
- 1923 「高等植物の性染色体」を発見
- 1924 京都帝国大学農学部助教授
- 1925 理学博士の学位を取得
(~27)ドイツ、英国、米国にて在外研究
- 1927 在外研究より帰国、京都帝国大学教授
- 1930 「コムギおよびエギロプスのゲノム分析」を開始
- 1931 「ゲノム説」を確立
- 1935 スウェーデン遺伝学会名誉会員
- 1936 「倍数性植物の利用に関する研究」を開始
- 1938 内蒙古の生物学的調査
- 1940 日本遺伝学会賞
- 1942 (財)木原生物学研究所 京都物集女に創設
- 1943 帝国学士院恩賜賞、野間学術賞
- 1944 「パンコムギの祖先」を発見、日本遺伝学会長
- 1946 「パンコムギの合成」
- 1947 「タネナシスイカの研究」を開始
- 1948 文化勲章
- 1949 日本学士院会員、学術会議会員
「核置換法」を確立
- 1950 「コムギの左右性の研究」を開始
- 1951 文化功労者
- 1952 米国園芸学会会賞
- 1955 (~69)国立遺伝学研究所長
木原生物学研究所 横浜六ツ川へ移転
カラコルム・ヒンズークシ学術探検
- 1956 デンマーク王立農科大学名誉農学博士・同学士院会員
国際遺伝学会議組織委員長(東京・京都)
ルント王立生理学会名誉会員(スウェーデン)
- 1957 ウプサラ王立農科大学名誉農学博士(スウェーデン)
- 1958 インド学士院名誉会員、米国科学アカデミー客員
マッギル大学名誉理学博士(モンリオール)
第1回国際コムギ遺伝学シンポジウム開催提唱(ウィニペグ)
- 1959 シッキム・アッサム植物探検
米国芸術科学学士院名誉会員
京都大学名誉教授
- 1960 国際イネ研究所(IRRI)初代理事(フィリピン)
「イネの細胞遺伝学的研究」を開始
ドイツ科学学士院会員、原子力委員
- 1961 インド遺伝学植物育種学会名誉会員、
ドイツ植物学会名誉会員、
スウェーデン種子協会名誉会員
- 1963 ダーウィン記念牌(ドイツ学士院)
- 1964 (~68)農林省植物ウイルス研究所長
- 1966 コーカサス地方植物探索
- 1967 「細胞質雄性不稔と雑種小麦の育種」
ソ連レーニン農業科学アカデミー外国会員、
英国遺伝学会名誉会員
- 1968 第12回国際遺伝学会議会議長(東京)
- 1969 第11回国際植物学会副会長(シアトル)
- 1971 「箱根の植生(ヤマボウシなど)の研究」開始
「自然界における左右性の研究」開始
- 1973 南米スリナム植物探索
- 1974 (~82)麻布学園理事長(~86)名誉理事長
- 1975 勲一等旭日大綬章
- 1979 「核細胞質雑種の研究」・「小さい実験」の普及
遺伝学振興会 遺伝学大賞(浜松)
- 1981 (~84)日本学士院第二部会長
- 1983 第6回国際コムギ遺伝学シンポジウム特別講演「ダルマ小麦の起源」(京都)
- 1984 木原生物学研究所を横浜市立大学に移管、名誉所長
- 1985 木原記念横浜生命科学振興財団発足
- 1986 横浜にて逝去 享年92歳



ドイツ留学時代



京都に創設した木原生物学研究所



横浜に移転した木原生物学研究所



タネナシスイカの種子会社アイクステイ博士と



皇太子殿下(当時)来訪

